

ぎかいの話題

意見・要望を市長に提出し、回答を依頼しました

市民の皆様から選挙で選ばれた議員は、様々な場面で皆様からの意見を伺い、その意見を議会活動や政策判断などの参考にさせていただいている。

平成29年度「議会報告会」は、昨年8月に市内9会場で開催しました。参加された皆様から、市議会に対する意見・要望のほか、市行政に対する意見・要望も多く出されました。この「議会報告会」で出された意見・要望を踏まえながら、9月に決算特別委員会で議論しました。その貴重な市民意見などを踏まえ、全議員の合意形成を図った意見・要望としてまとめました。

また、「まちづくり・活性化特別委員会」においても、まちづくり総合プランに係る意見・要望をとりまとめました。

とりまとめた以下の意見・要望を、29年11月、議会の総意として市長に提出し、新年度予算案提出時までに文書での回答を依頼しました。

市長に提出した 「意見・要望」

1. 大牟田市動物園

利便性の向上を図る観点から、トイレの改修や駐車場など施設の整備に取り組まれたい。

また、持続可能な運営が図られるよう、園内販売による収入増や経済効果が波及するような仕組みづくりとともに、将来を展望する上で動物の飼育・繁殖・展示についても計画的に推進されたい。

2. ほっと安心奨学金制度

本市として推進する事業に掲げている中、現状において取り組みが進んでいないと思われることから、他都市の状況等を調査・検討し、本市で可能な制度の構築に向け、より一層努力されたい。

3. 防犯灯・街路灯

補助金の拡充が行われているが、維持管理において地域の負担が重いとの地域の声もあることから、電気料金などのさらなる負担軽減に努められたい。

4. 学童保育所・クラブ

地域の特性に応じて、民間の施設等地域資源も有効に活用しながら、待機児童の解消を図られたい。

また、29年度に実施した2つのアンケート調査を早急に分析・検証し、さらなる充実に向け、利用時間の延長を含め、30年度予算への反映に努められたい。

5. 保育士の確保

引き続きさらなる待遇改善を国・県に求めるとともに、労働環境の改善につながる本市独自の支援策も検討し、関係機関との連携を図りながら、地元に長く勤務できる環境づくりに取り組まれたい。

6. 病後児保育事業

子どもの医療制度の拡充策として、働く保護者への支援に必要性が高いと思われるところから、さらに支援強化されたい。

また、病児保育事業についても、関係機関の理解や協力を得ながら、実施に向けて取り組まれたい。

7. スクールソーシャルワーカー活用事業

いじめ・不登校などのさまざまな課題を抱える子どもたちへの支援に大きく貢献していることから、増員配置に向け取り組まれたい。

8. シティプロモーション

本市の魅力発信に向けた各部局・各課等の取り組みに加え、世界文化遺産や動物園、点在する史跡などの観光資源の活用に当たっては、より効果的な成果が得られるよう、市として総合的に統括（プロデュース）する機能を強化、発揮しながら推進されたい。

また、本市にゆかりのある人的資源も積極的に生かされたい。

9. 市庁舎整備

現在、整備手法の検討など進められているが、適宜、情報を公表されたい。

また、有利な財源等の活用に即応できるような計画の策定に向け、早急に取り組むとともに、必要に応じて、創設された国の支援事業の延長も求められたい。